

「みすずハイウェイバス」の利用状況について

資料4

交通政策局
交通政策課

1 現状・目標

- 現状 … 利便性向上のため、**県が運行経費を支援しR7年度から4往復⇒7往復に増便**
- 目標 … 年間乗車人数**80,000人**（R6実績45,683人、R元年実績101,710人（8往復））

1か月あたりの乗車人数（単位：人）

	4月	5月
R6年度(A)	4,085	4,257
R7年度(B)	4,451	5,189
増減率 (B/A)	9%増	22%増

1便あたりの平均乗車人数（単位：人）

	4月	5月
R6年度	17.0	17.2
R7年度	10.6	12.0

目的達成には毎月**75%増**が必要

2 課題と今後の対策

■ 課題

- ・コロナ禍前に利用していた乗客が、増便後に戻ってきていない（自家用車への転換、テレビ会議の普及等）
- ・みすずハイウェイバス自体や、増便により利便性が向上したことなどの周知不足
- ・みすずハイウェイバスを利用することができる観光地など、目的地と関連付けた情報発信の不足

■ 今後の対策

- ・地域別部会等において、利用状況の分析、利用につながる情報発信、利用促進策を実施
- ・併せて、市町村内の拠点と高速バス停を結ぶコミュニティバス等との接続、高速バス停周辺の駐車場の整備など、利便性向上につながる取組を実施